

NEWS RELEASE



平成 20 年 11 月 17 日
浜松市中区旭町 12-1

(本社仮移転事務所)

浜松市中区常盤町 145 番地 1 浜松MHビル)

遠州鉄道株式会社

各位

遠鉄グループ平成 20 年度中間決算について

当上半期におけるわが国経済は、米国のサブプライムローン問題に端を発した景気後退や株式・為替市場の混乱、原油価格の高騰などの影響を受け、景況感が悪化したまま推移いたしました。

このような状況の中、当社グループは一層の経営基盤の強化に努めてまいりました。その取り組みのひとつとして、当社グループカード「えんてつカード」のサービスを9月1日より開始いたしました。このカードは、グループの総合力を活かすとともに、地域の皆さまにも貢献することのできる『地域密着・生活密着型』のカードです。

当上半期における当社グループの連結売上高は751億4千万円(前年同期比0.8%減少)、連結中間純利益は1億8千2百万円(前年同期比87.9%減少)となりました。連結中間純利益減少の主たる要因は、遠鉄百貨店のブランドショップリニューアル費用や「えんてつカード」の導入に関連する費用が発生したことに加え、新商業ビル建設計画に伴いフォルテ建物を解体することで発生が見込まれる影響額を反映したことによるものです。これらは、当上半期の特殊なもので、将来の事業基盤強化を目的として行ったものであります。

なお、平成20年度の年間業績につきましては、売上高1,550億円(前連結会計年度比0.6%増加)、当期純利益は13億円(前連結会計年度比28.8%減少)を見込んでおります。

(別紙)

- ・遠鉄グループセグメント別(事業別)の概況
- ・業績推移(連結決算・セグメント別売上高)
- ・遠鉄グループ各社の主な事業内容

* * * * *

1. 遠鉄グループセグメント別(事業別)の概況

(1) 運輸事業(鉄道事業・バス事業・タクシー事業等)

鉄道事業におきましては、3年ぶりに新造車両を2両1編成導入いたしました。導入した車両には9人掛けの座席の間に2本の支柱を取り付けるとともに、ブレーキ方式を変えたことで駅に停車する際のショックを和らげ、より快適にお客様に乗車していただけるようになりました。

バス事業におきましては、中部国際空港直行バス「e-wing」のダイヤ改正を行いました。中部国際空港発始発便を7時30分発に早め、中部国際空港発最終便を22時30分発に延長するなど、運行時間を拡大し、早朝・深夜便のフライトに対応するとともに、掛川方面の発着便を増便しました。

タクシー事業におきましては、天竜営業所を浜北区小林に移転し、浜北営業所としてオープンいたしました。浜松赤十字病院の移転、大型ショッピングセンターの新設や増床によるニーズの増大や遠鉄電車沿線の営業強化に対応するべく実施したものです。

運輸事業の売上高は84億9千6百万円(前年同期比0.2%増加)となりました。

(2) レジャーサービス事業(旅行業、ホテル旅館業等)

旅行業におきましては、フォルテ3階にあった遠鉄トラベル観光プラザを新浜松駅北側にある浜松Aビル1階に移転オープンいたしました。

遊園地、ホテル旅館業におきましては、浜名湖パルパルで全高60メートル、直径53メートルの県内最大の新観覧車をオープンいたしました。風光明媚な浜名湖を一望できるだけでなく、風力発電を利用したLEDイルミネーションも設置し、環境に配慮した観覧車にしました。

レジャーサービス事業の売上高は、68億3千8百万円(前年同期比4.1%減少)となりました。

(3) 商品販売事業(百貨店業、食品スーパー業、自動車販売業、石油製品販売業)

百貨店業におきましては、ブランドショップをリニューアルするとともに、2階ヤングワールドにニューヨーク発信の「セオリー」を導入するなど、集客効果を高めました。また、開店20周年記念イベントを開催し、多くのお客様にご好評をいただきました。

食品スーパー業におきましては、「磐田店」「富塚店」をリニューアルいたしました。生鮮売場の対面販売コーナーやイートインコーナーの設置、地元商品やこだわり商品の導入・拡大等により個性豊かな食生活を提案、サポートするよう努めました。

商品販売事業の売上高は490億9千7百万円(前年同期比1.5%増加)となりました。

(4) 不動産事業(不動産業、建設工事業)

不動産業におきましては、国道1号線や東名磐田ICへのアクセスの良い戸建分譲住宅地「ブライトスクエア磐田水堀」の販売を開始するなど、分譲住宅75戸、分譲土地67区画を販売するとともに、自由設計の注文住宅を50棟販売いたしました。また、分譲マンションでは、23戸を販売いたしました。

不動産事業の売上高は、昨年上半期に分譲マンションの完成が2棟あったことにより、73億6千5百万円(前年同期比14.0%減少)となりました。

(5) その他の事業(保険代理業、自動車運転教習業、運行請負・人材派遣業、情報提供・情報処理サービス業等)

保険代理業におきましては、来店型店舗である「アフラックサービスショップ富塚」のリニューアルを行い、フロア面積の拡大を行いました。

運行請負・人材派遣業におきましては、浜松市「なかよし館」の受託および浜松市小中学校への用務員派遣を拡大いたしました。

その他の事業の売上高は33億4千2百万円(前年同期比3.9%増加)となりました。

2. 業績推移

(1) 連結決算

(単位:百万円)

	上半期			H20年度	
	H19年度	H20年度	H19年度比	年間見込み	H19年度比
売上高	75,744	75,140	99.2%	155,044	100.6%
経常利益	3,084	1,572	51.0%	3,800	64.7%
当期純利益	1,508	182	12.1%	1,300	71.2%

(注)金額は、百万円未満を切り捨て表示しております。

(2) セグメント別売上高

(単位:百万円)

	上半期			H20年度	
	H19年度	H20年度	H19年度比	年間見込み	H19年度比
運輸事業	8,478	8,496	100.2%	17,277	100.3%
レジャーサービス	7,130	6,838	95.9%	13,785	94.5%
商品販売事業	48,355	49,097	101.5%	101,725	101.3%
不動産事業	8,561	7,365	86.0%	15,446	104.8%
その他の事業	3,218	3,342	103.9%	6,810	94.3%

(注)金額は、百万円未満を切り捨て表示しております。

3. 遠鉄グループ各社の主な事業内容

事業区分	事業内容	主要な会社
運輸事業	鉄道事業	遠州鉄道(株)
	一般乗合旅客自動車運送事業	遠州鉄道(株)
	一般貸切旅客自動車運送事業	遠州鉄道(株)、浜松観光バス(株)
	自動車整備、関連サービス業	遠州鉄道(株)
	一般乗用旅客自動車運送事業	遠鉄タクシー(株)
レジャーサービス事業	旅行業	遠州鉄道(株)、(株)遠鉄トラベル
	遊園地、ホテル旅館業	遠鉄観光開発(株)、 (株)ホテルコンコルド浜松
商品販売事業	百貨店業	(株)遠鉄百貨店、(株)遠鉄百貨店友の会
	食品スーパー業	(株)遠鉄ストア
	自動車販売業、レンタリース・レンタカー事業	ネットトヨタ浜松(株)、 (株)トヨタレンタリース浜松
	石油製品販売業	遠鉄石油(株)
不動産事業	不動産業	遠州鉄道(株)、(株)遠鉄百貨店
	建設工事業	遠鉄建設(株)
その他の事業	保険代理業	遠州鉄道(株)
	自動車運転教習業、健康スポーツ業	(株)遠鉄自動車学校
	運行請負、人材派遣、ビル管理業	遠鉄アシスト(株)
	情報提供、情報処理サービス業	遠鉄システムサービス(株)